

こやまだより

野火止 のびどめ

2024

No82

編集 発行

(福)東京都社会福祉事業団

東京都小山児童学園

〒203-0041 東久留米市野火止 2-22-26

電話 042(471)0041

FAX 042(475)9046

<https://koyama-gakuen.jp/>

令和6年5月31日発行

令和6年度/登録第1号



日頃より、学園運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

暖かい春の日差しを感じる3月半ばに、この春高校を卒業し、学園から巣立っていく子どもたちの「卒園を祝う会」が催されました。卒園児それぞれから、学園や職員との思い出話し、職員への感謝の言葉、これからの夢や目標に向けた言葉などがありました。そんな卒園児の凛とした表情、たくましさを感じさせる姿や言葉・語りと在園児・職員の和やかな励ましの雰囲気合わさり、本当に素晴らしい一時(会)を過ごすことができました。何より、卒園児一人ひとりが、この春の卒園に向け、大学受験勉強や就職活動・実習だけでなく、園内自活訓練棟での自立練習、職員との自立に向けた相談やアパート探し等、自らの「自律と自立」の準備と実践を続けてきた頑張りに敬意を表します。そして、入学・進学、進級をした在園児も含め、小山児童学園に係る子どもたち一人ひとりが活躍し続けていけることを心より応援(支援)していきたいと思いをします。

そして、令和6年度がスタートし、11名の(福祉)新任・転入職員が加わりました(本紙面で紹介)。今はまだ子どもたちとの関係作りや日々の業務など、手探りな状態ではありますが、子どもたちの話に真剣に耳を傾け、実直に答えようとする姿勢で支援にあたってくれています。そして、必ずや子どもたちとの信頼を築いていってくださると思います。

私自身も着任2年目で、まだまだ子どもたちから多くのことを学び、考えさせられる日々ではありますが、子どもたちが、小山児童学園での暮らし、職員と出会いにたくさんの幸せを感じてもらえるよう、園運営・支援にまい進していきたいと思いをします。

皆さま方のご支援・ご協力のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

園長 山中 茂幸

門出を祝う会



令和6年3月16日の土曜日、令和5年度『門出を祝う会』を行い、在園児童、学園職員で卒園児童5名の新たな門出をお祝いしました。

学園職員からの心のこもった祝辞、卒園児童からの心にしみる感動的な挨拶。皆で唄った歌も温かく思い出に残る会になったと思います。

卒園児童の皆さんには、これからの人生に大きな希望を持ち、明るい未来に向かって歩いて行ってもらいたいと思います。



新任・転入 職員挨拶

4月に別の児童養護施設より異動してきました。職場環境が変わり、不安定なスタートでしたが、子どもたちの元気な姿や職員さんの頑張りを見ていると、元気をもらえています。

子どもたちと職員さんが楽しく過ごせるように、お役に立てたらと思います。中村優子



4月1日付の人事異動により転入いたしました、事務職の内田成也（しげなり）と申します。

3月までは中部総合精神保健福祉センターに勤務し、主に契約や建物の修繕・工事対応などのセンターの事業運営に関わる庶務事務を担当しておりました。日々の仕事を誠実に積み重ねていくことで、子どもたちの安心かつ安全な生活の維持・向上に努めてまいります。

東京都社会福祉事業団の仕事は初めてなのでとても不安ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

こんにちは。皆さんの食事作りをしています。峯岸康弘と申します。今までも食事・食環境を作る仕事をしてきました。児童養護施設でのお仕事は小山児童学園で2度目となります。これまでは、病院、保育園、こじやれた居酒屋、カフェ、飲食だけでなく仕事も経験したりしてきました。これまでの事を見聞きし、感じた事を通して、皆さんの心と体に染み渡るような食事、環境を作っていけたらいいなと思います。そしてそこには、大人、子どもと境界なく、出会う人全ての方へ優しさを、花を受け取った時のような気持ちを作れたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。





この度、小山児童学園菊寮に配属されました転入職員の方角田裕哉と申します。以前は障がい者支援施設で2年間勤めさせていただきました。そちらで支援とは何か、安心してみんなが楽しく過ごしていけるように考えることなど多くのことを学ばせていただきました。菊寮ではその経験を活かし他の職員とは違う目線で日々の生活・支援を見ていき、子ども達にとってより良いものとなるよう頑張っていきたいと思っております。

小山児童学園のグループホームみずきに配属されました新任職員の粕谷心愛です。分からないことや不安なことが絶えずありますが、先輩職員にアドバイスをもらいながら自分の仕事に責任を持ち、そして私自身施設で過ごした経験を武器に頑張っていきたいと思っております。特にグループホームならではの料理作りを頑張ります。信頼関係を築いていけるように1日1日の支援を大切に行っていきたいと思っております。1日1日を大切に頑張りますのでよろしくお願い致します。



初めまして。今年度より小山児童学園松寮の新入職員として配属になりました松尾優志と申します。前職は学童保育で勤めていました。学生の頃から自分の人生経験から、子どもや保護者の力になれる仕事をしたいと考えており、この度児童養護施設というやりがいのある職に就けたことを嬉しく思っています。1ヶ月程松寮で過ごし、難しさを感じることもありますが、チームの方々の支えや、子ども達との素晴らしい時間が活力となっています。未熟者ですが今後共よろしくお祈りいたします。

今年度から小山児童学園桜寮の採用となりました、吉田寿行と申します。他施設で児童と関わる仕事をしてきましたが、児童養護施設での勤務は初めてです。右も左も分からない状況ですが、「子どもファーストの精神」はどの施設でも同じことです。入所している子どもの生活を大切にし、一人一人に真っすぐに向き合いたいと思っています。また、先輩職員からご指導いただきながら、早く自分なりの支援というものを確立できたらと考えております。未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願い致します。



4月から小山児童学園松寮で勤務することになりました、安江里花子です。この1カ月、先輩職員や子どもからたくさんのお話を教えてもらいました。これから楽しいことだけでなく、つらいこともあると思います。声なき声に耳を傾け、そこに至る背景・思いを想像すること。そして、1人1人に寄り添った支援を展開できる職員を目指して頑張ります。子どもにとって、「頼れる・相談できる」存在がいる＝安心感に繋がると考えています。小山が居場所の1つとなるよう、まずは日々の会話を通して、信頼関係の構築に努めたいです。どうぞよろしくお願い致します。

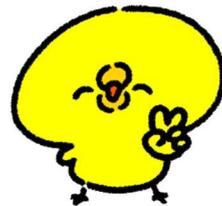


今年度から小山児童学園、松寮に配属されました、新任職員の吉田梨夢と申します。小山児童学園には、実習の際にお世話になりました。私が小学生、中学生の頃辛い経験をしたことから、辛い思いをしている子どもに寄り添いたい。また、子どもの安全基地になりたい。と思い、児童養護施設への入職を決めました。働き始めてから、子どもとの関わり方に悩む事も多いですが、先輩職員の方々に色々教えていただきながら楽しく働くことができています。子ども達にとって話しやすい職員になれるように頑張ります。



今年度から小山児童学園、竹寮に配属になりました。新任職員の増子美鈴です。元気のいっばいの児童に圧倒されて初めはびっくりしています。初めての事ばかりで沢山の苦労がありますが、その分心温まる出来事も沢山あります。児童との信頼関係を築いて、一人前の職員になれるように頑張っていきたいと思っております。自分の苦手な事も仕事をしていく中で克服を目指し、児童と一緒に人間としての成長もしていけたらいいなと思っています。未熟者ですがよろしくお祈りいたします。

今年度から、菊寮に配属となりました。新任職員の湯浅香七恵と申します。
 学生時代に保育所で働いた経験を生かし、子どもたちの毎日が少しでも明るく豊かなものになるよう寄り添った支援を心掛けていきたいと思ひます。毎日、先輩職員の方々や子どもたちの笑顔にたくさん助けられ仕事を出来ることを心から嬉しく思ひます。まだまだ力不足な点ばかりですが、より良い支援を目指し、自分らしく頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



今年度から竹寮に配属となった小林風嬉です。

早一カ月ほど経ち、様々な子どもたちや先輩職員に接する中で自分が今後どのように子どもたちの支援に携わっていくのか少しずつではありますが明確になってきたように感じます。今自分にできることは本当に僅かだと思ひますが、日常の中からしっかり見守り支えられるよう出来ることから着実に歩いていきたいです。これから小山児童学園の一員として精進して参りますので、何卒宜しくお願ひ致します。



今年度より、東京都小山児童学園の竹寮に配属になりました。福元佳梨です。
 日々の生活の中で子どもの小さな変化に気付き、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、職員としてどのように支援が出来るか常に考えて行動していきたいと思ひます。また、元気いっぱい子どもたちに負けず劣らず過ごすことのできるよう、私自身も日々成長を重ねて柔軟に対応することに努めていきたいです。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



今年度より小山児童学園菊寮に配属になった峰さくらです。

毎日が新しく勉強の毎日です。先輩方や子ども達から沢山学び、小山の一員になれるようにこれから頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



いつも
 ありがとう♡
 児童より

新規採用・転入職員

☆よろしくお願ひします☆



いちご狩り



編集後記

今年度最初の『野火止』は如何でしたでしょうか？
 新規・転入職員が14名と、職員挨拶が盛りだくさんの今号でした。
 この新規・転入職員が小山児童学園へ、より良い風を吹き込んでくれることでしょう。
 今後も小山児童学園の情報を発信していきますので、楽しみにして下さい。